

研修事業のご案内

2024.07-2025.06



Technology to Empower the Future

社 名	株式会社テクノプロ・コンストラクション (TechnoProConstruction, Inc.)
本 社 所 在 地	東京都港区六本木6-10-1六本木ヒルズ森タワー 35F
代 表 者	代表取締役社長 田中靖雄
設 立	2008年11月13日
資 本 金	1億1,000万円
従 業 員 数	3,134名 (2023年6月末時点)
売 上 高	207億円 (2023年6月期)
派 遣 番 号	派13-304191
建 築 士 事 務 所 登 録	一級 東京都知事登録 第63774号 / 一級 大阪府知事登録 第26037号
測 量 業 者 登 録 番 号	国土交通大臣登録 一般 第 (1) -36042号



人材派遣

人材派遣
グローバル人材サービス



一級建築士事務所

建築図面・建築設備図面
建物調査



ICT事業

BIM/CIM
3Dレーザースキャナー
測量・空撮
点検



研修事業

■建設現場施工管理者養成コース	6
■専門職施工管理者養成コース	
建築	8
土木	9
電気工事	10
電気通信工事	11
空調衛生・給排水衛生設備	12
■建築営業職基礎知識習得コース	13
■特別教育	
フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	14
低圧電気取扱業務特別教育	15
職長・安全衛生責任者教育	16
足場の組立等特別教育	17

志を持つ若手技術者に、 より実践的な教育研修を。

若手技術者を養成する、技術センター

テクノプロ・コンストラクションでは、建設業界全体の人材不足や人材育成の重要性を十分に認識し、2017年に研修施設「技術センター」を開設しました。建設業界未経験者や経験の浅い若手技術者を積極的に採用・育成し、技術センター開設以来1,000名以上を建設現場へと送り出しています。（2024年6月時点）

また、現場配属後も定期的にフォローアップ研修を実施し、取引先の大手建設会社、大手設備会社等で施工管理者として活躍しています。

このノウハウと実績を基に若手技術者に向けた施工管理者養成研修事業を展開しています。

知識研修と実習を組合わせた実践的な研修カリキュラム

テキストを用いた知識研修はもちろんですが、安全朝礼、製図、測量、写真管理、鉄筋型枠組立、CAD操作など、実習を多く取り入れた内容で、実践的な研修を実施しています。

また安全意識向上のため、VRを利用した安全疑似体験トレーニング（建設現場の仮設足場高層階からの墜落体験、外部仮設足場の危険体験）を実施しています。

「自社で研修体制を整えるのが難しい」「実践的な研修を受けさせたい」といったニーズに合わせて若手技術者のスキルアップを支援します。

※2024年度研修実績（2023年7月～2024年6月）：68社（832名）

2023年度研修実績（2022年7月～2023年6月）：60社（774名）

2022年度研修実績（2021年7月～2022年6月）：31社（303名）

東京技術センター

〒192-0046

東京都八王子市明神町3-20-6

八王子ファーストスクエア4F

Tel：042-646-8990

Fax：042-646-8991

・京王線「京王八王子駅」徒歩1分

・JR線「八王子駅」徒歩10分



東京技術センター MAP



研修室（更衣室、ロッカー完備）



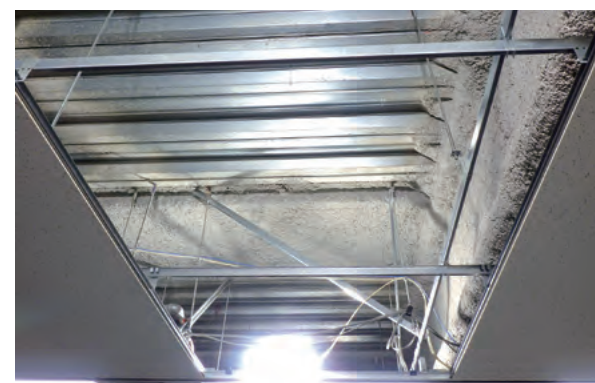
実習室（仮設足場、朝礼実習用スペース、鉄筋型枠組立実習用スペース、VRトレーニング用設備完備）



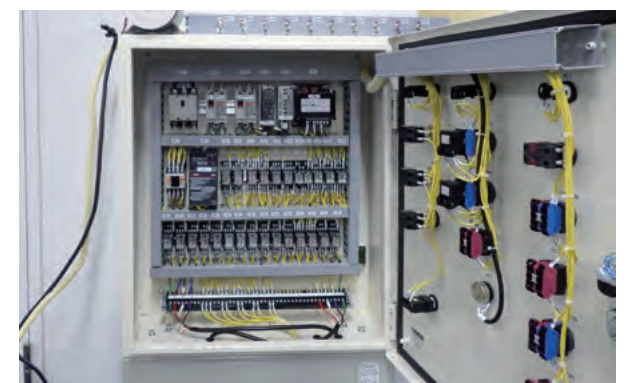
朝礼台



仮設足場



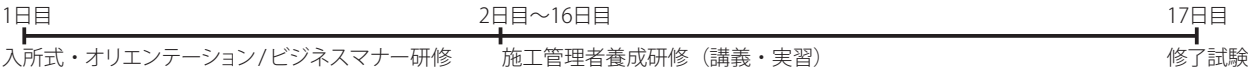
天井フトロコ（天井内部施工状況）



三相モーター制御盤



建築を主とした施工管理者を養成する17日間の集中講座です。



対象者

実務経験0～3年程度 ※新卒社員や実務未経験の若手社員におすすめです。

カリキュラム

入所式・オリエンテーション（0.5日）

- ・施工管理とは
- ・施工管理者の仕事内容の解説
- ・キャリアアッププラン（国家資格）
- ・これからの建設業界
- ・朝礼練習（講師による模範指導）
- ・保護具（ヘルメット・安全帯）の着装指導
- ・安全朝礼訓練の実技指導（模範指導）
- ・研修生自己紹介

ビジネスマナー研修（0.5日）

- ・身だしなみの基本
- ・言葉遣い（尊敬語、謙譲語、丁寧語）
- ・訪問・来客対応/電話・メール対応
- ・名刺交換
- ・情報セキュリティ、個人情報の扱い
- ・ハラスメント、他

講義・実習（15日間）

- ・建築工事概要（材料、工事の流れなど）
- ・構造体の種類
- ・コンクリートの基本知識
- ・施工管理の心得
- ・建築製図（設計図の種類）
- ・測量概要
- ・写真管理
- ・土木工事知識
- ・空調衛生設備
- ・電気工事
- ・電気通信工事
- ・鉄筋型枠組立実習
- ・建築製図実習
- ・測量実習
- ・安全管理実習

修了試験（1日）
※理解度確認テスト

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
建設現場施工管理者養成コース（テキスト代込）	450,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（8：00～17：00）				定員	必要に応じて各種特別教育の追加受講が可能です（別料金）			
日程（8：00～17：00）				定員	フルハーネス型 墜落制止用器具 特別教育(1日間) ※14 ページ	低圧電気取扱業務 特別教育 (2日間) ※15 ページ	職長・安全衛生 責任者教育 (2日間) ※16 ページ	足場の組立等 特別教育 (2日間) ※17 ページ
1	2024年	7月2日(火)～7月25日(木)		30名	7月26日(金)	7月29日(月) 7月30日(火)	7月31日(水) 8月1日(木)	8月2日(金)
2		8月5日(月)～8月29日(木)		30名	8月30日(金)	9月2日(月) 9月3日(火)	9月4日(水) 9月5日(木)	9月6日(金)
3		9月3日(火)～9月27日(金)		30名	9月30日(月)	10月1日(火) 10月2日(水)	10月3日(木) 10月4日(金)	10月7日(月)
4		10月2日(水)～10月25日(金)		30名	10月28日(月)	10月29日(火) 10月30日(水)	10月31日(木) 11月1日(金)	11月5日(火)
5		11月5日(火)～11月27日(水)		30名	11月28日(木)	11月29日(金) 12月2日(月)	12月3日(火) 12月4日(水)	12月5日(木)
6		12月3日(火)～12月25日(水)		30名	12月26日(木)	1月7日(火) 1月8日(水)	1月9日(木) 1月10日(金)	1月14日(火)
7	2025年	1月8日(水)～1月31日(金)		30名	2月3日(月)	2月4日(火) 2月5日(水)	2月6日(木) 2月7日(金)	2月10日(月)
8		2月4日(火)～2月28日(金)		30名	3月3日(月)	3月4日(火) 3月5日(水)	3月6日(木) 3月7日(金)	3月10日(月)
9		3月4日(火)～3月27日(木)		30名	3月28日(金)	—	—	—
10		4月2日(水)～4月24日(木)		30名	4月25日(金)	4月28日(月) 4月30日(水)	4月28日(月) 4月30日(水)	5月2日(金)
11		4月7日(月)～4月30日(水)		30名	5月1日(木)	—	5月7日(水) 5月8日(木)	5月2日(金)
12		5月7日(水)～5月29日(木)		30名	5月30日(金)	6月2日(月) 6月3日(火)	6月4日(水) 6月5日(木)	6月6日(金)
13		5月8日(木)～5月30日(金)		30名	6月2日(月)	—	—	—
14		6月3日(火)～6月25日(水)		30名	6月26日(木)	6月27日(金) 6月30日(月)	7月1日(火) 7月2日(水)	7月3日(木)

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。
※各種特別教育については別途受講料をいただきます。（費用については14 ページ以降をご確認ください。）



専門職施工管理者養成コース

建築

対象者：実務経験1～3年程度 ※現場就業後のフォローアップ研修におすすめです

カリキュラム

講義（1日7時間×5日間）

- 建築工事（躯体工事、内外装工事）
- 改修工事
- 解体工事
- 安全書類
- 工事写真の撮り方
- 積算
- 工程表（工程計画）
- 設計図（意匠図、構造図、躯体図）
- 施工図作成（躯体図、仕上図）

修了試験・解説
(1日1時間×5日間)

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
建築施工管理者養成コース（テキスト代込）	160,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（5日間/9：00～18：00）				定員
1	2024年	7月1日(月)～7月5日(金)		18名
2		8月19日(月)～8月23日(金)		18名
3		10月7日(月)～10月11日(金)		18名
4		11月11日(月)～11月15日(金)		18名

日程（5日間/9：00～18：00）				定員
5	2025年	12月9日(月)～12月13日(金)		18名
6		2月3日(月)～2月7日(金)		18名
7		3月10日(月)～3月14日(金)		18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。
※10名以上でお申込の場合は、貴社社員様のみの単独開催やカリキュラムのカスタマイズについても承ります。



専門職施工管理者養成コース

土木

対象者：実務経験1～3年程度 ※現場就業後のフォローアップ研修におすすめです

カリキュラム

講義（1日7時間×5日間）

- 基礎知識
(地質、土質力学、構造力学、材料、建設機械)
- 測量（工事測量、実習）
- 共通工事（仮設工事、擁壁工事、土留め工事、コンクリート工事）
- 個別工事（道路、上下水道、河川、橋梁、トンネル）
- 施工管理（施工計画、工程計画、品質管理、安全管理、原価管理）

修了試験・解説
(1日1時間×5日間)

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
土木施工管理者養成コース（テキスト代込）	160,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（5日間/9：00～18：00）				定員
1	2024年	7月22日(月)～7月26日(金)		18名
2		12月2日(月)～12月6日(金)		18名

日程（5日間/9：00～18：00）				定員
3	2025年	3月3日(月)～3月7日(金)		18名
4		6月23日(月)～6月27日(金)		18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。
※10名以上でお申込の場合は、貴社社員様のみの単独開催や、土木工事種別（道路工事、トンネル工事、造成工事、橋梁工事など）ごとに、専門特化したカリキュラムでのカスタマイズ研修も承ります。お気軽にご相談ください。



専門職施工管理者養成コース

電気工事

対象者：実務経験1～3年程度 ※現場就業後のフォローアップ研修におすすめです

カリキュラム

講義（1日7時間×3日間）

- ・電気設備工事（設備工事の概要、施工図、工事書類）
- ・電気理論（単相/3相直流回路、電圧・電流・電力の関係、電力計算、制御、リレーシーケンス）
- ・電気通信（ネットワーク）
- ・専用機器の取扱（キュービクル、制御盤、専用測定器）
- ・電気図面の読み方（シンボル、回路図/配線図の読み方・書き方）
- ・電気材料（工事に使用する材料）
- ・チェックシート（施工した工事のチェックの仕方）
- ・フローチャート（フローチャート・タイムチャートの見方）
- ・電気機器の運転手順（各制御盤の試運転及び各種完成検査の進め方）

修了試験・解説
(1日1時間×3日間)

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
電気工事施工管理者養成コース（テキスト代込）	100,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（3日間/9：00～18：00）				定員
1	2024年	8月27日(火)～8月29日(木)		18名
2		9月18日(水)～9月20日(金)		18名
3		10月21日(月)～10月23日(水)		18名

日程（3日間/9：00～18：00）				定員
4	2025年	1月28日(火)～1月30日(木)		18名
5		2月25日(火)～2月27日(木)		18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。

※10名以上でお申込の場合は、貴社社員様のみの単独開催やカリキュラムのカスタマイズについても承ります。



専門職施工管理者養成コース

電気通信工事

対象者：実務経験1～3年程度 ※現場就業後のフォローアップ研修におすすめです

カリキュラム

講義（1日7時間×3日間）

- ・基礎知識（電気通信工事と電気設備の違い、通信の歴史と進歩、通信区分と今後の展開、通信の種別）
- ・通信技術_基礎（アナログ信号、デジタル信号、AD/DA変換、シリアル通信、パラレル通信、パケット通信）
- ・電気通信工事（電話、LAN、インターネット、無線通信、無線LAN、放送、GPS、光通信）
- ・施工管理（公共設備標準仕様書、メタル線配線工事、光ファイバー配線工事、電源設備、避雷設備、現場管理・工程管理、障害切り分け）

修了試験・解説
(1日1時間×3日間)

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
電気通信工事施工管理者養成コース（テキスト代込）	100,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（3日間/9：00～18：00）				定員
1	2024年	9月4日(水)～9月6日(金)		18名
2		11月26日(火)～11月28日(木)		18名

日程（3日間/9：00～18：00）				定員
3	2025年	1月21日(火)～1月23日(木)		18名
4		2月18日(火)～2月20日(木)		18名
5		6月17日(火)～6月19日(木)		18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。

※10名以上でお申込の場合は、貴社社員様のみの単独開催やカリキュラムのカスタマイズについても承ります。



専門職施工管理者養成コース

空調衛生・給排水衛生設備

対象者：実務経験1～3年程度 ※現場就業後のフォローアップ研修におすすめです

カリキュラム

講義（1日7時間×4日間）

- ・建築生産における設備工事概要
- ・給排水衛生設備（施工手順、申請書類、一般基準、給水水力計算、消火水力計算、排水水力計算）
- ・空調和設備（施工手順、申請書類、一般基準、熱負荷計算、換気計算）
- ・図面の読み方
- ・品質、工程、安全管理
- ・試験・検査立会

修了試験・解説 （1日1時間×4日間）

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
空調衛生設備施工管理者養成コース（テキスト代込）	130,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（4日間 / 9：00～18：00）				定員
1	2024年	8月6日（火）～8月9日（金）	18名	
2		9月24日（火）～9月27日（金）	18名	
3		11月5日（火）～11月8日（金）	18名	

日程（4日間 / 9：00～18：00）				定員
4	2025年	1月14日（火）～1月17日（金）	18名	
5		3月24日（月）～3月27日（木）	18名	
6		6月23日（月）～6月26日（木）	18名	

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。

※10名以上でお申込の場合は、貴社社員様のみの単独開催やカリキュラムのカスタマイズについても承ります。



建築営業職基礎知識習得コース

建築営業職・事務職などの方が建築工事の基礎的な知識を習得する為の3日間の短期講座です。

対象者

建築実務未経験者 ※建築工事に関連した営業職、事務職の方を対象にした基礎知識習得講座です。

カリキュラム/24時間（3日間）

建築工事（躯体工事、内外装工事）、改修工事、解体工事、安全書類、工事写真の撮り方、積算、工程表（工程計画）、設計図（意匠図、構造図、躯体図）、施工図（躯体図、仕上図）、理解度確認テスト

費用

	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
建築工事基礎知識習得コース（テキスト代込）	90,000円	○

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（3日間 / 9：00～18：00）				定員
1	2024年	7月29日（月）～7月31日（水）	18名	
2		8月26日（月）～8月28日（水）	18名	
3		10月2日（水）～10月4日（金）	18名	
4		11月20日（水）～11月22日（金）	18名	

日程（3日間 / 9：00～18：00）				定員
5	2025年	1月15日（水）～1月17日（金）	18名	
6		2月12日（水）～2月14日（金）	18名	
7		3月17日（月）～3月19日（水）	18名	
8		5月26日（月）～5月28日（水）	18名	

お申込の際に、受講希望日程（第3希望まで）をお知らせください。

※お申込は1回の研修日程ごとに4名様より承ります。（最小開催人数：4名、複数社による合同開催となる可能性があります）

※10名様以上でお申込の場合は、貴社単独での開催やカリキュラムのカスタマイズも承ります。

特別教育

フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

安衛則第36条、特別教育規程第24条に基づいた特別教育で、東京安全衛生教育センター認定のインストラクター資格を持つ講師が担当します。

※修了後、修了証書及び携帯用の修了証を付与いたします。

※受講の際は作業服を着用してください（当社作業服の貸出も可能です）

教育科目・時間・費用

	教育科目	時間	受講費用（税抜）/ 1名	助成金対象
学科	1.作業に関する知識	1時間	12,000円 （テキスト代込）	×
	2.墜落制止用器具に関する知識	2時間		
	3.労働災害の防止に関する知識	1時間		
	4.関係法令	0.5時間		
実技	5.墜落制止用器具の使用法等	1.5時間		

合計6時間（1日間）

日程・定員

日程（1日間 / 10：00～18：00）			定員
1	2024年	7月26日(金)	18名
2		8月30日(金)	18名
3		9月30日(月)	18名
4		10月28日(月)	18名
5		11月28日(木)	18名
6		12月26日(木)	18名

日程（1日間 / 10：00～18：00）			定員
7	2025年	2月3日(月)	18名
8		3月3日(月)	18名
9		3月28日(金)	18名
10		4月25日(金)	18名
11		5月1日(木)	18名
12		5月30日(金)	18名
13		6月2日(月)	18名
14		6月26日(木)	18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。

※10名以上でお申込の場合は、上記開催日以外でも日程調整を行いますのでご相談ください。

特別教育

低圧電気取扱業務特別教育

本特別教育は東京安全衛生教育センター認定のインストラクター資格を持つ講師が担当します。

※修了後、修了証書及び携帯用の修了証を付与いたします。

教育科目・時間・費用

	教育科目	時間	受講費用（税抜）/ 1名	助成金対象※1
学科	1.低圧の電気に関する基礎知識	1時間	22,000円 （テキスト代込）	○
	2.低圧の電気設備に関する基礎知識	2時間		
	3.低圧用の安全作業用具に関する基礎知識	1時間		
	4.低圧の活線作業及び活線近接作業の方法	2時間		
	5.関係法令	1時間		
実技	6.低圧の活線作業及び活線近接作業の方法	7時間		

合計14時間（2日間）

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（2日間 / 9：00 ～ 18：00）			定員	日程（2日間 / 9：00 ～ 18：00）			定員
1	2024年	7月3日(水)・7月4日(木)	18名	7	2025年	1月7日(火)・1月8日(水)	18名
2		7月29日(月)・7月30日(火)	18名	8		2月4日(火)・2月5日(水)	18名
3		9月2日(月)・9月3日(火)	18名	9		3月4日(火)・3月5日(水)	18名
4		10月1日(火)・10月2日(水)	18名	10		4月28日(月)・4月30日(水)	18名
5		10月29日(火)・10月30日(水)	18名	11		6月2日(月)・6月3日(火)	18名
6		11月29日(金)・12月2日(月)	18名	12		6月27日(金)・6月30日(月)	18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。

※10名以上でお申込の場合は、上記開催日以外でも日程調整を行いますのでご相談ください。



特別教育

職長・安全衛生責任者教育

本講習は労働安全衛生法第六十条及び厚生労働省通達基発第0512004号に基づいた講習で、建設業労働災害防止協会認定の職長・安全衛生責任者教育講師資格を取得した講師が担当します。
※修了後、修了証書及び携帯用の修了証を付与いたします。

教育科目・費用

教育科目 ※計14時間（2日間）	受講費用（税抜）/1名	助成金対象※1
1.職長・安全衛生責任者の役割	22,000円 （テキスト代込）	○
2.作業員に対する指導及び教育の方法		
3.危険性または有害性の調査等と低減措置等		
4.職長・安全衛生責任者が行う安全施工サイクル		
5.関心の保持と創意工夫を引き出す方法		
6.異常時、災害発生時における措置		

※1 厚生労働省「人材開発支援助成金（特定訓練コース_若手人材育成訓練、または一般訓練）」の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページにてご確認ください。研修受講日1か月前までの申請（計画書提出）が必要です。

日程・定員

日程（2日間 / 9：00 ～ 18：00）			定員	日程（2日間 / 9：00 ～ 18：00）			定員
1	2024年	6月28日(金)・7月1日(月)	18名	7	2025年	1月9日(木)・1月10日(金)	18名
2		7月31日(水)・8月1日(木)	18名	8		2月6日(木)・2月7日(金)	18名
3		9月4日(水)・9月5日(木)	18名	9		3月6日(木)・3月7日(金)	18名
4		10月3日(木)・10月4日(金)	18名	10		4月28日(月)・4月30日(水)	18名
5		10月31日(木)・11月1日(金)	18名	11		5月7日(水)・5月8日(木)	18名
6		12月3日(火)・12月4日(水)	18名	12		6月4日(水)・6月5日(木)	18名
				13		7月1日(火)・7月2日(水)	18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。
※10名以上でお申込の場合は、上記開催日以外でも日程調整を行いますのでご相談ください。



特別教育

足場の組立等特別教育

※修了後、修了証書及び携帯用の修了証を付与いたします。

教育科目・費用

教育科目	時間	受講費用（税抜）/1名	助成金対象
1.足場及び作業の方法に関する知識	3時間	11,000円 （テキスト代込）	×
2.工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識	0.5時間		
3.労働災害の防止に関する知識	1.5時間		
4.関係法令	1時間		
合計6時間		(1日間)	

日程・定員

日程（1日間 / 10：00 ～ 18：00）			定員
1	2024年	7月2日（火）	18名
2		8月2日（金）	18名
3		9月6日（金）	18名
4		10月7日（月）	18名
5		11月5日（火）	18名
6		12月5日（木）	18名

日程（1日間 / 10：00 ～ 18：00）			定員
7	2025年	1月14日（火）	18名
8		2月10日（月）	18名
9		3月10日（月）	18名
10		5月2日（金）	18名
11		6月6日（金）	18名
12		7月3日（木）	18名

※お申込は1回の研修日程ごとに1名より承ります。
※10名以上でお申込の場合は、上記開催日以外でも日程調整を行いますのでご相談ください。

お申込

お申込の際は、ご希望のコース名、受講人数などを記載の上、下記問合わせ先へご連絡ください。

お見積書、契約にあたっての必要書類、対象コースの詳細カリキュラム、Timeschedule（時間割）をお送りします。

※すべてのコース及び特別教育において、1回の研修日程ごとに1名より承ります。

また、10名以上でお申込の場合は貴社単独での開催やカリキュラムのカスタマイズも承ります。日程についても調整いたしますのでご相談ください。（可能な限り調整を行いますが、ご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。）

研修受講にあたっての注意事項

- ・講義中や実習時は作業服を着用してください。（当社作業服の貸出も可能）
- ・建築製図実習用具（シャープペンシル、三角スケールなど）及び測量実習用具（レベルブック、関数電卓）は各自で持参してください。（当社で準備する場合は実費請求となります）
- ・特別教育受講者には研修修了時に修了証書を付与します。
- ・多くの知識を短期間で履修する為、時間内で完了させるには多少困難な量の課題を課す事があります。
- ・基礎知識はもちろんですが、協力業者とのコミュニケーション能力向上を最重要と考え人間力の向上も目指しておりますので、規律厳しく指導させて頂く場合があります。
- ・施工管理者養成コース、専門職施工管理者養成コース、また一部の特別教育は、厚生労働省の人材開発支援助成金（特定訓練コース：若年人材育成訓練、一般訓練）の対象となります。助成金（研修経費や研修期間中の賃金の一部を助成）の支給対象となる事業主、労働者については厚生労働省のホームページまたは管轄の都道府県労働局へお問合せください。
※研修受講日1か月前までの申請（前の計画書提出）が必要です。

- ・研修受講中の宿泊・食事（昼食・夕食/弁当）については、必要に応じて当社提携先のサービスをご利用いただくことも可能です。※事前予約制、費用は研修費用と合わせてご請求いたします。

【宿泊】

当社提携先ビジネスホテル：「the b 八王子」東京都八王子市明神町4-6-12

サービス価格：素泊まり…1泊6,000円（税抜）、朝食付き…1泊7,000円（税別）

※その他の宿泊施設をご利用の場合は貴社にて手配してください。

【昼食(弁当)】

昼食については、ご希望によりお弁当の手配をいたします。

価格：1食600円（税別） ※日替わり弁当（味噌汁付、ご飯大盛り無料）

※個人でのご利用も可能です（個人利用の場合は、注文日の朝に現金でお支払いください）

いずれも事前予約制となりますので、ご希望される場合はお申込の際にお知らせください。

お問合せ

各コースに関するお問合せは、随時受付けております。東京技術センター、またはお近くの支店（19 ページ参照）や営業担当へお気軽にご連絡ください。

【問合せ先】

株式会社テクノプロ・コンストラクション 東京技術センター

〒192-0046 東京都八王子市明神町3-20-6 八王子ファーストスクエア4F

Tel：042-646-8990 Fax：042-646-8991

e-mail：ct-center-tcs@technopro.com

営業拠点

